

令和4年度 花巻市立矢沢中学校「まなびフェスト」

花巻市教育振興基本計画基本目標
 ◇郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ
 心豊かな市民が育つまち
花巻市学校教育指導目標
 ◇心豊かで深い知性を持ち、夢や希望の実
 現に向けてたくましく生き抜く人間の育
 成

目指す学校像
 ☆けじめと活気のある学校 ☆穏やかで温かさのある学校
 ☆信頼と感謝が満ちている学校 ☆家庭・地域に開かれた学校
目指す生徒像
 ◎進んで学び、自ら考えて行動する生徒
 ◎強い意志と責任を持ち、協力して充実した生活を送る生徒
 ◎健康な体と豊かな心を持ち、品格のある生徒

学校教育目標

これからの社会を創造する知性と活力のある生徒の育成

本立未治（知）

◎進んで学び、自ら考えて行動する生徒

一隅を照らす（徳）

◎強い意志と責任を持ち、協力して充実した生活を送る生徒

堅忍不拔（体）

◎健康な体と豊かな心を持ち、品格のある生徒

☆学校での授業がよくわかる生徒
70%以上
 ☆家庭学習に1日70分以上取り組む生徒
70%以上

☆学校で居心地がよいと思う生徒
80%以上
 ☆誰にでもあいさつができる生徒
80%以上

☆規則正しい生活をする生徒
(早寝・早起き・朝ご飯)
80%以上
 ☆部活動に積極的に取り組む生徒
90%

- ・学習活動の質を向上させるための授業改善
- ・学習規律と学習習慣の定着
- ・温かい人間関係のある学級づくり(聴き合う関係づくり)
- ・家庭学習と連動した「学習コンクール」の実施
- ・家庭学習習慣の確立(ノーマディアデーの実施)
- ・小中連携の推進
- ・諸検定の積極的な受検の啓蒙
- ・校内研修の充実
- ・ICT 環境や先端技術の活用

- ・あいさつの励行
- ・生徒会における自治活動の推進
- ・いじめを許さない雰囲気醸成(生徒会取り組み)
- ・道徳教育の充実
- ・体験活動を中心としたキャリア教育の実践
- ・【いきる】【かかわる】【そなえる】の具現化を図る復興教育の推進
- ・地域との交流
- ・朝活動の取り組み(学習・読書)
- ・学校不適応生徒への組織的支援

- ・家庭と連携し規則正しい生活習慣の確立(早寝早起き朝ご飯)
- ・合同トレーニングによる体力の向上
- ・健康教育の推進
- ・栄養教諭と連携した食育教育の推進
- ・教育相談の充実
- ・新体力テストの分析と課題解決
- ・部活動を通じ、体力・技術の向上と人間形成
- ・「学校の新しい生活様式」に則り、感染リスクを低減する

生徒会スローガン 『日進月歩』 ※毎日進歩していく学校

矢沢中学校そだてフェスト

- | | | | | |
|-----------------|--------------------------------|------------------|----------------|-----------------|
| ★家庭学習の環境を整えましょう | ★規則正しい生活を心がけましょう
(早寝早起き朝ご飯) | ★あいさつをしっかりさせましょう | ★家庭で手伝いをさせましょう | ★努力と挑戦を認め褒めましょう |
|-----------------|--------------------------------|------------------|----------------|-----------------|

わが家の「まなびフェスト」は

(年 組 番 氏名)

【保護者の方へ】

《わが家の学びフェスト》を考えるときに参考にしてください。

- メディアの利用の時間を制限し、学習する時間を確保します。
(平日の家庭学習時間は70分以上行います。)
(帰宅したらすぐに家庭学習をします。)
(テレビ、ゲームの時間は一日〇時間とします。)
(夜9時以降スマホの使用はしません。)
(スマホ、SNS、インターネットの使用はルールを決め保護者の目の届く場所で行います。)
- 「早寝・早起き・朝ごはん」の生活のリズムを整えます。
(起床・就寝時刻を守り規則正しい生活を心がけます。)
(朝は〇時に起床します。)
(〇時に就寝します。)
- 家族で子どもの役割を決め、進んで仕事に取り組むように励まします。
- 子どもとの会話を大切にします。
- 知っている人、地域の人へのあいさつを行います。等等

《わが家のまなびフェスト》を作成するときは、お子さんと一緒に考えましょう。また、毎日(あるいは週に何日か)取り組むことなので、あまり難しい内容のものではなく、少し頑張ればできそうなことにしましょう。大切なことはお子さんが自らの意思で決めることです。家族が押しついたり、実現不可能な内容のものはうまくいきません。決めたことについては、親子で振り返ることも大切です。努力している様子が見えたときは褒めましょう。